

特定非営利活動法人日本咀嚼学会学術大会 取材にあたっての注意事項およびお願い

- 1) 取材を希望される方は、本要項をご確認いただき運営事務局に取材の申し込みをお願いします。
事前に申請されていない方の取材はお断りします。
- 2) 会場内では、受付時に名刺と引き換えに渡されるプレス証をご着用ください。
着用されていない場合は、入場・入室をお断りいたします。
- 3) 取材にあたっては、参加費の支払いは不要です。
- 4) 本学術大会に関係しない内容の取材活動はすべてお断りいたします。
- 5) 学会場内では、一般参加者が出入り可能な場所には、自由に入場・入室いただいて結構です。
ただし、各種委員会・会合、打合せ会への入室・取材はお断りいたします。
- 6) 講演会場内で撮影・録音を行う場合は、必ず、事前に取材対象者（司会・演者）の了承を得てください。
- 7) 学会発表でオリジナリティがあるものに関しては、必ず発表者の許可を得て取材してください。
- 8) 講演会場内での取材・撮影に際しては、大きな音を出したり、フラッシュをたいたり、一般参加者の聴講や進行の妨げにならないようにしてください。
- 9) 演者の了承なく発表スライドの撮影を行うことは固くお断りいたします。
- 10) 著作権の侵害にあたる恐れのある取材、また個人情報保護を侵害する恐れのある取材はお断りいたします。
- 11) 発表・討論を通じて、患者個人が特定できる、もしくは、プライバシーに触れる可能性がある事項に関しては、取材・報道をご遠慮ください。
- 12) 取材対象者以外の方の撮影はできるだけ避けるようにし、万が一写った場合は、誌面への掲載などの際、個人が特定できないように配慮してください。会場内（展示会場も含む）を撮影する際も、特定の来場者へカメラを向けたりすることなく、全体風景を撮影するよう心掛けてください。
- 13) 取材に際し、運営スタッフから特別に要請・指示があった場合には、本紙内容に関わらず指示に従ってください。
- 14) 講演会場内での携帯電話、もしくはそれに代わる通信手段の使用を禁止いたします。
電源を切るかマナーモードに設定してください。
- 15) 大会期中、演者ならびに参加者への取材目的に関し、運営事務局では、アポイントメントやスケジュールの調整、取材の仲介などは一切行いません。
- 16) 取材によるトラブルなどが発生した場合、その取材に関する一切の事項については、取材申請者本人が責任を負うものといたします。
- 17) 共催セミナーおよび企業展示につきましては、スポンサー企業へも許可を得たうえ、上記を踏まえて取材をお願いいたします。
- 18) 参加人数は3名以内でお願いいたします。

令和7年5月29日
特定非営利活動法人日本咀嚼学会